

坂井が案文を作成した意見書、可決！

可決 死刑制度の廃止を求める意見書



緑・つながる小金井① 共産④ 情報公開① 自民・信頼④
 公明④ 暮らし③ がおも① こが明日① 改革連合①
 市民会議① ネット① カエル会①

オウム真理教による事件は到底許されるものではなく、死刑判決の13人は罪を償うべきです。しかし、死刑執行のうち10人は再審請求中でした。
 国際的潮流は死刑廃止や執行停止です。政府はすべての人の生きる権利を尊重すべきであり、死刑制度の廃止を求めます。

可決 玄海原発4号機の再稼働に抗議し、原発ゼロの実現を求める意見書



緑・つながる小金井① 共産④ 暮らし③ 自民・信頼④ 公明④
 こがおも① 市民会議① 情報公開① 改革連合①
 ネット① こが明日① カエル会①

ひとことニュース
 11月7日(水)～9日(金) 10時から16時

<坂井えつ子 プロフィール>
 ●1980年大阪生まれ。緑町に転入、現在は桜町在住。緑小、緑中、小金井北高、日本大学法学部卒業 ●日本福祉教育専門学校入学 ●2015年市議補選で初当選 ●2017年再選。建設環境委員会、行財政改革推進調査特別委員会(副委員長)、広報協議会委員 ●三多摩上下水及び道路建設促進協議会 第3委員会(道路)、小金井市土地開発公社評議員会 ●市民自治こがねい、全国フェミニスト議員連盟、緑の党、市民自治をめざす三多摩議員ネットワークなどに参加。

誰もが自分らしく暮らせる小金井に

坂井えつ子の議会ホーク&意見交換会



11月15日(木) 19時～21時
 本町2-19-6 1-105
 主催：緑・つながる小金井

9月議会では…
 職員ボーナス他市並みにアップ◆新庁舎新福祉会館建設のいま◆副市長人事否決◆“難病手当条例”継続審議…など

事前申込み不要。途中入退室も自由。
 初めての方も、歓迎です。お気軽に!

閉会中の委員会日程

- 10/22 広報協議会
- 10/25 議会運営委員会
- 11/5 建設環境委員会
- 建設環境委員会終了後おむね13時～全員協議会
- 11/12 13時～行財政改革推進調査特別委員会
- 11/14 総務企画委員会
- 11/19 厚生文教委員会
- 11/21 庁舎福祉会館建設等調査特別委員会
- 11/26 議会運営委員会
- 11/29 本会議 (2018年第4回定例会初日)

お問合せ・ご相談
 お気軽に **坂井えつ子 連絡先**
 本町2-19-6 1-105
 TEL：090-1796-7652
 Mail：info@sakaietsuko.com
 検索

小金井市議会議員

坂井えつ子

Vol.37
 のつながる
 小金井通信



緑・つながる小金井 会派ニュース

2018年第3回定例会 報告号

難病者福祉手当改正条例は継続審査。対象疾病増えるも、支給制限で受給者4割減

改正内容に懸念

背景 2013年の障害者総合支援法改正により障害者の範囲に難病等の人も加わりました。難病者の医療に関する法律による指定難病は311疾病なのに、小金井市での支給対象は83疾病。

改正内容は? 支給対象を311に拡大。そうすると、現状に比べて1.5～2倍の経費増が見込まれるので、所得制限のほか、心身障害者手当など他の支給を受けている方に併給制限をかけ、受給者証や医療券のない軽度の方を対象外に。

条例改正による影響は…
 ▶受給者数 610人減 (1503人→893人)
 ▶予算額 およそ5000万円減 (1億2600万→7500万)

小金井を除く多摩25市では…
 ※2市では制度廃止
 ▶17市で所得制限 ▶21市で併給制限
 ▶23市での支給対象は311疾病

更なる審議を! 対象疾病拡大は評価。でも、改正によって予算額減とは、制限を掛け過ぎなのでは?

新庁舎・新福祉会館建設、11月に市民説明会。参加して意見を届けよう!

9月議会では、坂井を含む6会派で、「新たな配置案の検討」を市長に申し入れました。坂井が申し入れに行ったのは、建設を前に進めるために検討は必要と判断したからです。「新たな配置案」は11月5日の市議会 全員協議会に示されます。その後、市主催の市民説明会が、中学校区ごと5か所で開催予定。ぜひご参加を。

ココがポイント

- ▶ 庁舎と福祉会館は複合? 単独? …建設コストや維持費は??
- ▶ 缶・パットボットの処理施設を敷地内で暫定移設するメリット・デメリットは?
- ▶ 将来、施設を建設する場合、使える敷地面積に違いはあるの?

職員ボーナスを他市並みにアップする条例は可決。米軍基地に関する陳情書…詳しくは中面で

2017年度一般会計決算は不認定。



不認定は14年ぶり。

市議会は、14年前の2003年度一般会計決算を1票差で不認定にしました。今回、2/3以上の議員が不認定としたのは大きなこと。坂井は、西岡市長の市政運営にも課題があると考えています。今後、市長には、議員の指摘は受け止めつつ、「対応可能なこと」と「譲れないこと」の区別をして市政運営に当たるよう要望しました。



5日間におよぶ決算特別委員会の副委員長を務めました。色々な意味で良い経験になりました。

坂井は、不認定としました。最大の理由は、社会福祉委員に条例とは異なる報酬を支給していた(月額1万1000円の規定だけど、支払い(は月額1万円だった)ことの発覚後も、条例に沿った対応をしなかったこと。自治体が法令に則らない事務をするなんて、ありえません!!

不認定でも法的拘束力はナシ。

不認定による法的拘束力はないけれど、来年4月1日から法改正により、不認定後に措置を講じた場合、市長には議会への報告と公表が義務づけられます。



職員のボーナスを他市並みにアップ。

小金井市議会は、2年連続で職員のボーナスアップを否決してきましたが、9月議会では可決。

坂井は、これまで反対してきましたが、今回は賛成しました。

その理由は、非常勤職員の待遇改善について、来年度以降、何らかの対応を検討していくという答弁が出たからです。市役所職員の3分の1は非常勤。ボーナスもなく、次年度の雇用も不確実な非常勤こそ待遇を厚くすべきです。

2年連続否決で正規職員のモチベーションが低下しているようですし、否定しませんが、非常勤職員のモチベーション維持&向上のための対応も必要です。



採決について ※会派名は略称 ※議長は可否同数の場合のみ採決に加わる

沖縄の米軍基地について議論を!!

意見書提出を求める陳情書は可決! なのに、意見書提出は見送り!?

9月25日に「辺野古新基地移設中止と、普天間基地代替移設問題について、民主主義及び憲法に基づき公正に解決することを求める陳情書」を可決しました。陳情書には意見書(案)がついていて、意見書提出を求める内容です。この件は、沖縄タイムズの1面や琉球新報の社説にも掲載されました。

本来は、同日中もしくは同議会中に意見書を提出するのですが、10月5日、意見書に対して、陳情書と異なる採決態度になる会派がいることが明らかに。意見書否決が濃厚となったため、提出を見送りました。

坂井は、陳情書もモチロン意見書にも賛成です。意見書が提出できないなんて、市議会としては無責任なこと。

12月議会に向けて調整することになったので、他会派の議員と協議に努めます。



10月14日 東京新聞朝刊 社会面



坂井えっ子の一般質問

車いす使用の子どもは学校でどう過ごしている? Part3

これまで、車いす使用の児童生徒が海の移動教室や林間学校に行く際は、保護者に付き添いをお願いしていました。改善を求めたところ、保護者の付添いナシで実施できたそうです。「責任者」「同性の介護者」「車椅子を引っ張る補助器具」「肘付き椅子」が揃ったので実現できた、と必要な4条件がわかったので、“仕組み”として整えるよう要望しました。

ほか、5月23日に交付した政治分野における男女共同参画法(選挙時に候補者を男女均等とするよう努力することを政党に促すもの)を受けて、自治体でも広報等に取り組むこと、また、非常勤職員の待遇改善を求めました。